地域再生計画

１　地域再生計画の名称

大網白里市まち・ひと・しごと創生推進計画

２　地域再生計画の作成主体の名称

千葉県大網白里市

３　地域再生計画の区域

千葉県大網白里市の全域

４　地域再生計画の目標

本市の人口は、2012 年９月の住民基本台帳人口 51,218 人をピークに減少を続け、2015 年には 49,184 人（国勢調査）、2019 年 10 月には 49,226 人（住民基本台帳）まで落ち込んでいる。大網白里市人口ビジョンの将来人口推計では、2030 年の住民基本台帳人口は 44,370 人、2060 年では 26,339 人となる見込みである。

本市の年齢構成は、第１次ベビーブーム世代の 60～74 歳が突出して多い一方で、それを下支えするはずのジュニア世代が少ないという特徴がある。年齢３区分別人口をみると、年少人口（０歳～14 歳）は、2009 年は「6,488 人」だが、2019 年には「5,255 人」となり、10 年間で「1,233 人」減少している。生産年齢人口(15 歳～64 歳)は、2009 年は「33,528 人」だが、2019 年には「28,420 人」となり、10 年間で「5,108 人」減少している。老年人口(65 歳以上)は、2009 年には「11,179 人」だが、2019 年には「15,551 人」となり、10 年間で「4,372 人」増加している。推計においても、2020 年で年少人口「5,139 人（構成比 10.5%）、生産年齢人口「27,933 人」(構成比 57.2%)、老年人口「15,737 人」(構成比 32.2%)、2040 年で年少人口「3,243 人（構成比 8.4%）、生産年齢人口「18,724 人」（構成比 48.6%）、老年人口「16,521 人」(構成比 42.9%)、2060 年で年少人口「2,067 人」（構成比 7.8%）、生産年齢人口「11,628 人」（構成比 44.1%）、老年人口「12,644 人」（構成比 48.0%）と推計されており、特に生産年齢人口の減少が大きいと見込まれる。

現在、進行する人口減少は主に自然減によるところが大きく、2002年以降自然減の傾向が続いており、2019年には343人の自然減となっている。なお、2018年における合計特殊出生率は、千葉県のデータでは「1.23」となっているが、国(1.42)や県(1.34)を下回っている。社会動態においても社会減が拡大傾向にあり、2019年の社会減は70人となっている。

人口減少が進展すると、ベッドタウンとして発展してきた本市においては、税収に占める個人市民税の比率が高いことから、生産年齢人口の減少が市財政に与える影響は深刻なものとなる。また、地域の担い手減少や地域産業の衰退、地域コミュニティの衰退といった課題が生じる恐れがある。

こうした課題に対応するため、本計画において次の目標を掲げ、子育てしやすい環境の一層の充実と、企業等の誘致による働く場の創出により、働き、子育てする世代を呼び込み、活力あるまちづくりに取り組む。また、JR大網駅周辺や主要幹線道路沿いの都市基盤の整備、観光資源の活用など、魅力あふれるまちづくりにより、関係人口の拡大・創出を図る。さらに、安全で安心なまちづくりを着実に進め、本市基本構想で掲げる将来像「住みたい・住み続けたいまち」の実現に向けた取組みを強化することで、自然・社会動態の両面において増加を目指す。

基本目標１　しごとをつくり、安心して働ける場所をつくる

基本目標２　にぎわいと活力にあふれた新しいひとの流れをつくる

基本目標３　若い世代が住みたくなる出産・子育て・教育環境を実現する

基本目標４　誰もが安全で安心なくらしができる魅力的な地域をつくる

【数値目標】

５－２の①に掲げる事業	ＫＰＩ	現状値（計画開始時点）	目標値（2024年度）	達成に寄与する地方版総合戦略の基本目標
ア	就業人口	22,602人	22,602人	基本目標１
	従業人口	11,916人	11,916人	基本目標１
イ	年間転入者数	1,863人	1,900人	基本目標２
	年間転出者数	1,867人	1,800人	基本目標２

ウ	年間出生者数（単年度）	278人	300人	基本目標３
	合計特殊出生率	1.23	1.24以上	基本目標３
	児童福祉・子育て支援に対する満足度	2.48	2.49以上	基本目標３
エ	健康づくりに対する満足度	2.82	2.83 以上	基本目標４
	まちづくりへの参加協力意向がある割合	48.3%	50.0%	基本目標４
	防災体制に対する満足度	2.52	2.53以上	基本目標４

※満足度は「非常に不満：1 点」「やや不満：2 点」「やや満足：3 点」「大変満足：4 点」とした加重平均値

５　地域再生を図るために行う事業

５－１　全体の概要

５－２及び５－３のとおり。

５－２　第５章の特別の措置を適用して行う事業

○　まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【Ａ２００７】

①　事業の名称

大網白里市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア　しごとをつくり、安心して働ける場所をつくる事業

イ　にぎわいと活力にあふれた新しいひとの流れをつくる事業

ウ　若い世代が住みたくなる出産・子育て・教育環境を実現する事業

エ　誰もが安全で安心なくらしができる魅力的な地域をつくる事業

②　事業の内容

ア　しごとをつくり、安心して働ける場所をつくる事業

大網駅を中心とした拠点市街地形成や主要幹線沿道での商業施設等の立地誘導による新たな雇用の場を創出するとともに、市内資源の活用による特産品開発・ブランド化を推進し域内産業の活性化を図る事業。

【具体的な事業】

・大網駅東土地区画整理事業

・ふるさと納税制度の活用　等

イ　にぎわいと活力にあふれた新しいひとの流れをつくる事業

本市が持つ高い交通利便性を活かして都市機能の充実を進めながら、シティプロモーションの強化による関係人口の創出・拡大、移住・定住の促進を図る事業。

【具体的な事業】

・市街化調整区域における土地利用

・魅力発信強化事業　等

ウ　若い世代が住みたくなる出産・子育て・教育環境を実現する事業

医療体制や母子保健を充実させ、出産しやすい環境を整備するとともに、子育て支援の拡充や教育環境の向上により、切れ目のない子育て支援を図る事業。

【具体的な事業】

・子ども医療費助成事業

・子育て支援センター事業　等

エ　誰もが安全で安心なくらしができる魅力的な地域をつくる事業

市民や民間の活力を活かしながら、誰もが居場所と役割を持って社会参加できる地域づくり、また、地域防災力の強化等による、誰もが安全に安心してくらすことのできる地域づくりを進める事業。

【具体的な事業】

・協働のまちづくり推進事業

・自主防災組織づくり事業　等

なお、詳細は第2期大網白里市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

③　事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（ＫＰＩ））

４の【数値目標】に同じ。

④　寄附の金額の目安

544,900千円（2021年度～2024年度累計）

⑤　事業の評価の方法（ＰＤＣＡサイクル）

毎年度９月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに大網白里市公式ホームページ上で公表する。

⑥　事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年３月 31 日まで

５－３　その他の事業

５－３－１　地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

５－３－２　支援措置によらない独自の取組

該当なし

６　計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年３月 31 日まで